

目次

(見出し語五十音索引は目次の後にあります)

1章 ジェンダー

[編集担当：松本悠子・伊藤公雄・小玉亮子・三成美保]

ジェンダーとは	2	アンコンシャスバイアスと 好意的性差別主義	30
ジェンダー研究の流れ(日本)	6	ホモソーシャル/ミソジニー	32
ジェンダー研究の流れ(欧米)	10	男女共同参画・ジェンダー平等	34
ジェンダー研究の流れ(東アジア)	14	性の二重基準(二重規範)	36
ジェンダー研究の流れ(世界)	18	性別役割分業	38
ジェンダーの視点から見た歴史 (日本)	22	家父長制	40
ジェンダーの視点から見た歴史 (欧米)	24	◆コラム 災害時に表出する ジェンダー	42
ジェンダーの視点から見た歴史 (東アジア)	26	◆コラム フェミニズムと精神分析	43
ジェンダーの視点から見た歴史 (イスラーム圏)	28	◆コラム 本質主義/構築主義	44

2章 身体と病い

[編集担当：松本悠子・田間泰子・柘植あづみ]

身体観	46	生殖補助技術	64
インターセックス/性分化疾患	48	出生前検査・診断	66
セクシュアル・リプロダクティブ・ ヘルス/ライツ	50	ジェンダー医学/性差医療	68
優生思想	52	更年期	70
月経	54	乳房・母乳	72
妊娠	56	身体加工	74
出産	58	摂食障害	76
避妊	60	精神病理	78
中絶	62	自殺	80
		◆コラム 寿命	82

3 章 セクシュアリティ／LGBTQ

[編集担当：三成美保・谷口洋幸]

セクシュアリティ	84	強制的異性愛主義	102
歴史の中のセクシュアリティ	86	性的指向	104
法律とセクシュアリティ	88	レズビアン	106
男性性／女性性	90	ゲイの歴史	108
セックスワーク	92	同性パートナーシップ・同性婚	110
性欲・性的快楽の位置付け・自慰行為	94	トランスジェンダー・特例法	112
HIV／エイズ	96	ジェンダー表現・異性装・ クロスドレッシング文化	114
性的マイノリティ・LGBTQ・SOGI	98	◆コラム 障害者の性	116
クイア研究	100	◆コラム 男性同盟	117
		◆コラム 女子校の「S」	118

4 章 イエ・家族・親密圏

[編集担当：小玉亮子・牟田和恵・山田昌弘]

親密圏	120	子育て	142
イエ	122	ケ ア	144
結婚の歴史・多様性	124	母性愛	146
近代家族	126	単身者・おひとりさま・シングル	148
家庭性	128	墓	150
恋愛	130	家族を超える	152
配偶者選択	132	◆コラム 再婚	154
家事労働	134	◆コラム ポリアモリー	155
主婦・主夫	136	◆コラム 婚活	156
家計（夫婦関係とお金）	138		
親密な関係と性関係	140		

5 章 国連と国際社会の動向

[編集担当：三成美保・阿部浩己・川眞田嘉壽子]

国連とジェンダー平等	158	女性に対する暴力の可視化	164
女性差別撤廃条約	160	イスタンブール条約	166
女性差別撤廃条約選択議定書	162	人身取引と国際的な規制	168

ハラスメント禁止条約	170	女性のエンパワーメント原則	188
世界女性会議	172	G7/G20 とジェンダー平等の推進	190
国連の女性関連機関	174	◆コラム コロナ禍と 国連のジェンダー政策	192
国際刑事裁判	176	◆コラム 国連と男性ジェンダー政策	193
女性国際戦犯法廷	178	◆コラム 国連と少女に対する 有害な慣習	194
安保理決議 1325 号	180		
持続可能な社会	182		
MDGs と SDGs	184		
グローバル・ジェンダーギャップ指数	186		

6 章 法律と制度

[編集担当：三成美保・二宮周平]

明治民法と家制度	196	性売買に関する法制	216
戸籍制度・戸籍法	198	性暴力に関する法制	218
日本国憲法 24 条	200	男女雇用機会均等法および改正	220
戦後家族法改正	202	税制・年金	222
民法改正案要綱	204	男女共同参画社会基本法・ 男女共同参画基本計画	224
21 世紀のパートナー関係	206	女性活躍推進法・候補者男女均等法	226
21 世紀の親子関係	208	◆コラム 国籍法	228
家庭内の暴力と法の介入	210	◆コラム 逸失利益の男女格差	229
ケアの外部化と法的支援	212		
性と生殖に関する法制	214		

7 章 労働・経済・グローバリゼーション

[編集担当：伊藤公雄・足立眞理子・伊田久美子]

グローバリゼーション	232	再生産領域のグローバル化	246
開発と女性	234	ケアエコノミーとプロヴィジョン	248
生存維持経済と インフォーマルセクター	236	賃金・所得格差	250
労働力の女性化	238	ワーク・ライフ・バランスと男性	252
アンペイドワーク	240	性別職務分離とペイ・エクイティ	254
不可視化されてきた労働	242		
生活時間と世帯内交渉	244		

雇用の不安定化・流動化	256	◆コラム エンパワーメントと エージェンシー	266
女性の貧困	258	◆コラム ベーシックインカム	267
デジタル化とギグ・エコノミー	260	◆コラム アントレプレナーシップ	268
金融領域のグローバル化	262		
ジェンダー統計	264		

8章 人の移動

[編集担当：松本悠子・青山 薫・伊藤るり]

近代世界システムの幕あけ	270	ケア・チェーンと移住家事労働者	290
先住民と植民活動	272	グローバル化とセックスワーク	292
植民地帝国日本の拡張と崩壊	274	難民とジェンダーに基づく暴力・迫害	294
米軍基地とグローバル・ヒエラルキー	276	選別的移民政策	296
マスツーリズムから退職移住まで	278	レイシズムと排外主義	298
国際移動の女性化	280	移民表象と表現活動	300
婚姻とグローバル化	282	移住女性とフェミニズム	302
人身取引と移住労働	284	トランスナショナルな社会空間	304
国籍・市民権・在留資格	286	◆コラム パンデミックと アジア系移民排斥	306
同性婚と国境を越える親密圏	288		

9章 社会福祉と社会政策

[編集担当：小玉亮子・堅田香緒里・湯澤直美]

社会福祉研究の歩み	308	保育政策	326
ノーマライゼーション	310	女性支援政策	328
ソーシャルワーク	312	ケアと介護政策	330
福祉国家・福祉レジーム	314	障害者福祉政策	332
年金制度	316	住宅政策	334
児童手当	318	若者政策	336
福祉的貸付政策と女性の金融格差	320	貧困と対貧困政策	338
社会的養護	322	精神保健福祉政策	340
ひとり親家族政策	324	◆コラム 官製ワーキングプア	342

10章 国家・政治・戦争

[編集担当：松本悠子・佐藤文香・三浦まり]

個人的なことは政治的なことである	ジェンダー主流化	360
_____ 344	国家フェミニズム	362
女性の代表 _____ 346	フェミニスト外交	364
クオータとパリテ _____ 348	軍隊	366
女性政党・政治スクール _____ 350	母性主義の政治	368
選挙と女性 _____ 352	戦時性暴力	370
女性の首脳・閣僚・首長 _____ 354	日本軍「慰安婦」問題	372
政治分野における女性に対する暴力	記憶の政治	374
_____ 356	移行期の正義	376
保守化する政治と女性 _____ 358	◆コラム 天皇制	378

11章 暴力と犯罪

[編集担当：三成美保・後藤弘子・信田さよ子]

暴力とアディクション _____ 380	性犯罪と刑法	398
自傷 _____ 382	性虐待	400
男性性と暴力 _____ 384	男性の性暴力被害	402
暴力と刑事裁判 _____ 386	性暴力被害者支援	404
DV (ドメスティックバイオレンス)	性産業と性暴力	406
_____ 388	加害者更生とプログラム	408
ストーカー行為 _____ 390	女性犯罪者の処遇	410
ハラスメント _____ 392	高齢者虐待	412
痴漢 _____ 394	少年非行	414
児童虐待 _____ 396	◆コラム 愛情と暴力	416

12章 教育とスポーツ

[編集担当：小玉亮子・來田享子]

子どもと教育の歴史 _____ 418	教科書	428
家庭教育 _____ 420	家庭科	430
幼児教育 _____ 422	体育カリキュラム	432
公教育・隠れたカリキュラム _____ 424	学校と規範	434
学校統計 _____ 426	性教育	436

進 学	438	女子スポーツ・女子教員	448
教員の養成と育成	440	スポーツにおける性の区別	450
社会教育・生涯学習	442	オリンピック・パラリンピック	452
生涯スポーツ	444	◆コラム フェミニストベダゴジー	
近代スポーツ	446		454

13 章 学術と科学

[編集担当：小玉亮子・井野瀬久美恵・川島慶子]

大 学	456	数 学	478
セブンススターズ (女子大学)	458	工 学	480
研究者のジェンダー比率	460	女性医療者	482
理系・文系	462	ノーベル賞	484
アカデミー	464	女性科学者の賞	486
学術政策	466	ジェンダード・イノベーション	488
科学革命	468	◆コラム 女性弁護士の誕生	490
啓蒙主義と科学	470	◆コラム 研究の公正性	491
戦前期の女性科学者	472	◆コラム マリー・キュリーの功罪	
人文学	474		492
社会科学	476		

14 章 文学・表象文化・芸術

[編集担当：松本悠子・香川 檀・高岡尚子・野村鮎子]

言語学	494	女性芸術家	514
文学批評	496	美術史	516
日本古典文学	498	手芸・工芸	518
日本近代文学	500	映 画	520
中国・台湾文学	502	写 真	522
イギリス文学・児童文学	504	ファッション・服飾	524
アメリカ文学	506	西洋音楽史	526
ラテンアメリカ文学	508	オペラ	528
フランス文学	510	◆コラム インドナショナルリズムと	
アフリカ文学	512	女性歌手	530

15章 宗教と信仰

[編集担当：伊藤公雄・川橋範子・小松加代子]

ジェンダーの視点から見た宗教	532	女人禁制・穢れ	552
キリスト教とフェミニスト神学	534	修行・禁欲	554
イスラームと原理主義	536	伝説・怪異	556
仏教と女人成仏	538	女神と魔女	558
ヒンドゥー教	540	スピリチュアル	560
道 教	542	聖職者の性暴力	562
儒 教	544	宗教とエスニシティ	564
神 道	546	宗教調査	566
新宗教	548	◆コラム 宗教とLGBTQ	568
沖縄の民俗宗教	550		

16章 情報・メディア・消費社会

[編集担当：伊藤公雄・田中東子・林 香里]

マスメディア	570	ポストフェミニズムとメディア	594
ソーシャルメディア	572	消費社会・ポスト消費社会	596
広告・コマーシャル	574	マーケティング	598
フェミニストメディア	576	アルゴリズムバイアス	600
ジャーナリスト	578	フェムテック	602
アナウンサー／キャスター	580	◆コラム ポピュラーフェミニズムと ポピュラーミソジニー	604
スポーツジャーナリズム	582	◆コラム 日本のメディアと研究に おける男性性	605
メディアリテラシー	584	◆コラム 韓国フェミニズムと ソーシャルメディア	606
ステレオタイプ	586		
インフォテインメント	588		
論 壇	590		
女性雑誌・男性雑誌	592		

17章 ポップカルチャー

[編集担当：伊藤公雄・石田佐恵子・藤本由香里]

少女マンガ・レディースコミック	608	BL (ボーイズラブ)	612
少年・青年マンガ	610	少女小説・ライトノベル・ ハーレクイン	614

ポルノコミック	616	アイドル	632
コミックと表現規制	618	韓流	634
アニメーション	620	カワイイ文化	636
ゲーム	622	宝塚文化	638
コンテンツツーリズム（聖地巡礼）	624	女性芸人・お笑いタレント	640
おたく（オタク）	626	◆コラム AV（アダルトビデオ） 女優として	642
ドラマ	628	◆コラム 特撮と「戦隊もの」	643
ポピュラー音楽	630	◆コラム ルッキズム	644

18章 社会運動

[編集担当：伊藤公雄・江原由美子]

市民革命とフェミニズムの誕生	646	中絶法をめぐる闘い	664
女性の参政権運動	648	公害運動・環境運動	666
社会主義フェミニズム	650	女性に対する暴力撤廃の運動	668
フェミニズムと雑誌運動	652	複合差別との闘い	670
主婦運動・消費者運動・母親運動	654	労働運動	672
1968年とラディカルフェミニズム 運動	656	男性運動	674
日本社会とリブ・フェミニズム	658	LGBTQ運動の広がり	676
ポストコロニアルフェミニズム	660	平和運動	678
第3波フェミニズム	662	バックラッシュ	680
		◆コラム ミュニシパリズム	682
見出し語五十音索引			xix
引用・参照文献			683
事項索引			735
人名索引			763